

新庁舎実施設計の状況について

平成29年9月29日

事業工程計画

庁舎建設事業については、補助金を活用しながら事業を進めるために、補助金交付のスケジュールを考慮しながら、随時工程を見直しています。

また、施工者の選考については開成町で初めての総合評価落札方式にて実施します。

年 月	内 容	備 考
平成30年2月	入札公告	総合評価落札方式による公告
平成30年4月	施工者候補者決定	仮契約
平成30年4月	補助金申請	Z E B実現に向けた先進的エネルギー建築物実証事業
平成30年7月	環境省補助金交付決定	
平成30年7月	工事着工	本契約
平成31年11月	建築工事完成	
平成32年2月	内装工事完成	備品・設備等搬入完了
平成32年2月	引越し	
平成32年3月	供用開始	
平成32年10月	既存庁舎解体開始（予定）	
平成35年3月	外構等全事業完了（予定）	

省エネ検討

基本設計をベースに、さらに省エネルギーに努め、創エネルギーに積極的に取り組みゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的な省エネルギー庁舎を目指しています。

基本設計でのZEB検討

新庁舎での年間1次基準エネルギー

基準エネルギーから50.3%削減

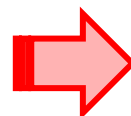
ZEB Ready

年間使用電力量

2,061,511MJ/年

572,641.9Kwh/年

103.8宅分（※4人家族）に相当



実施設計でさらなる削減

現段階でのZEB検討

新庁舎での年間一次消費エネルギー

基準エネルギーから79%削減（創エネルギー含）

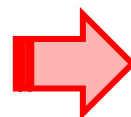
Nearly ZEB

年間使用電力量

301,816MJ/年

83,837.8Kwh/年

15.2宅分（※4人家族）に相当



現在の庁舎の年間使用エネルギー
（電気＋重油）

232,858 Kwh/年

42.3宅分（※4人家族）

新庁舎の延床面積は現庁舎の1.7倍、エネルギー使用量は0.36倍

新庁舎の外観(イメージ図)

エネルギー効率や空間の効率を考えた外観や内観、効率性が高い執務レイアウトを計画しています。



東側からの外観



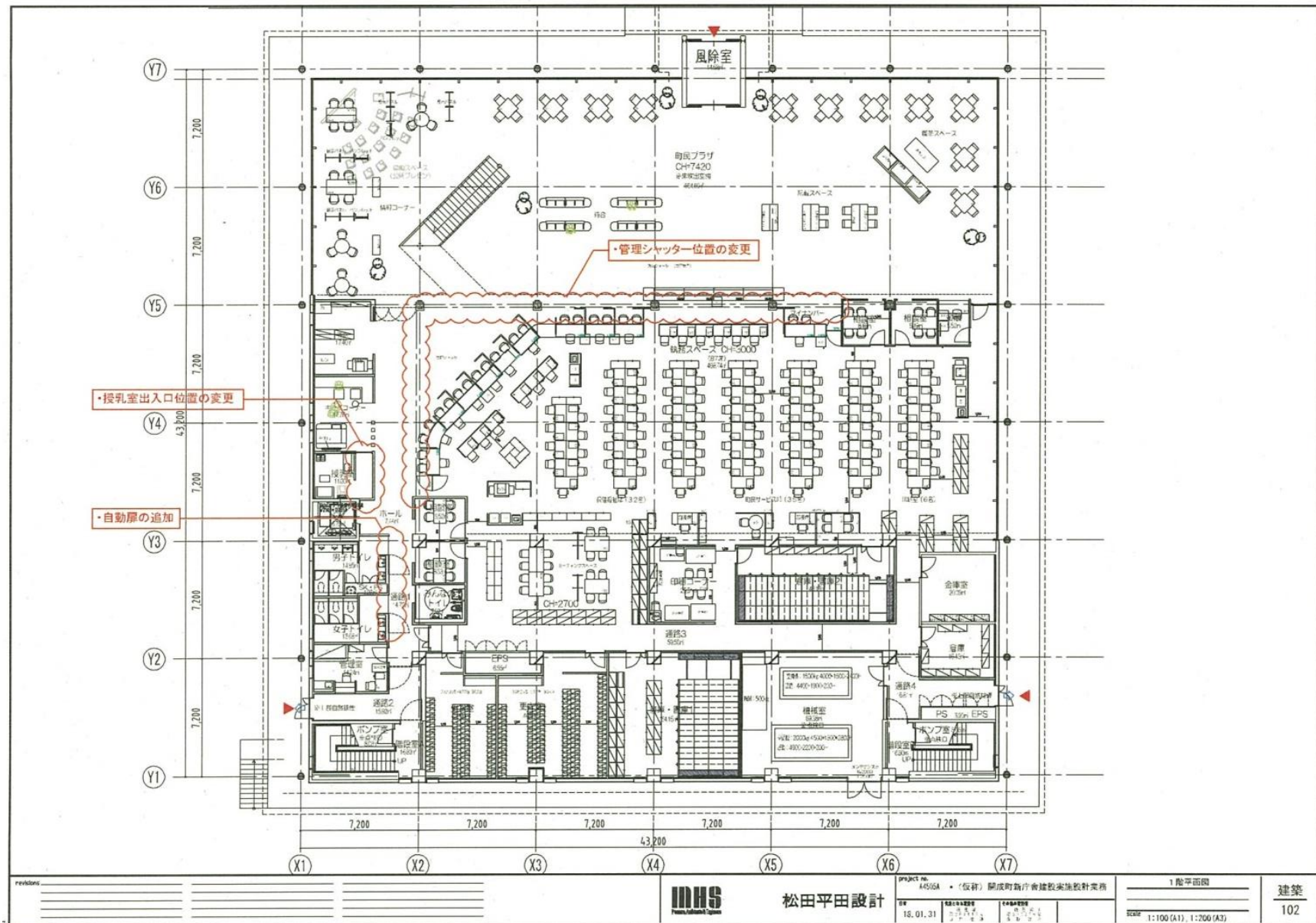
北東側からの外観

新庁舎の内観(イメージ図)

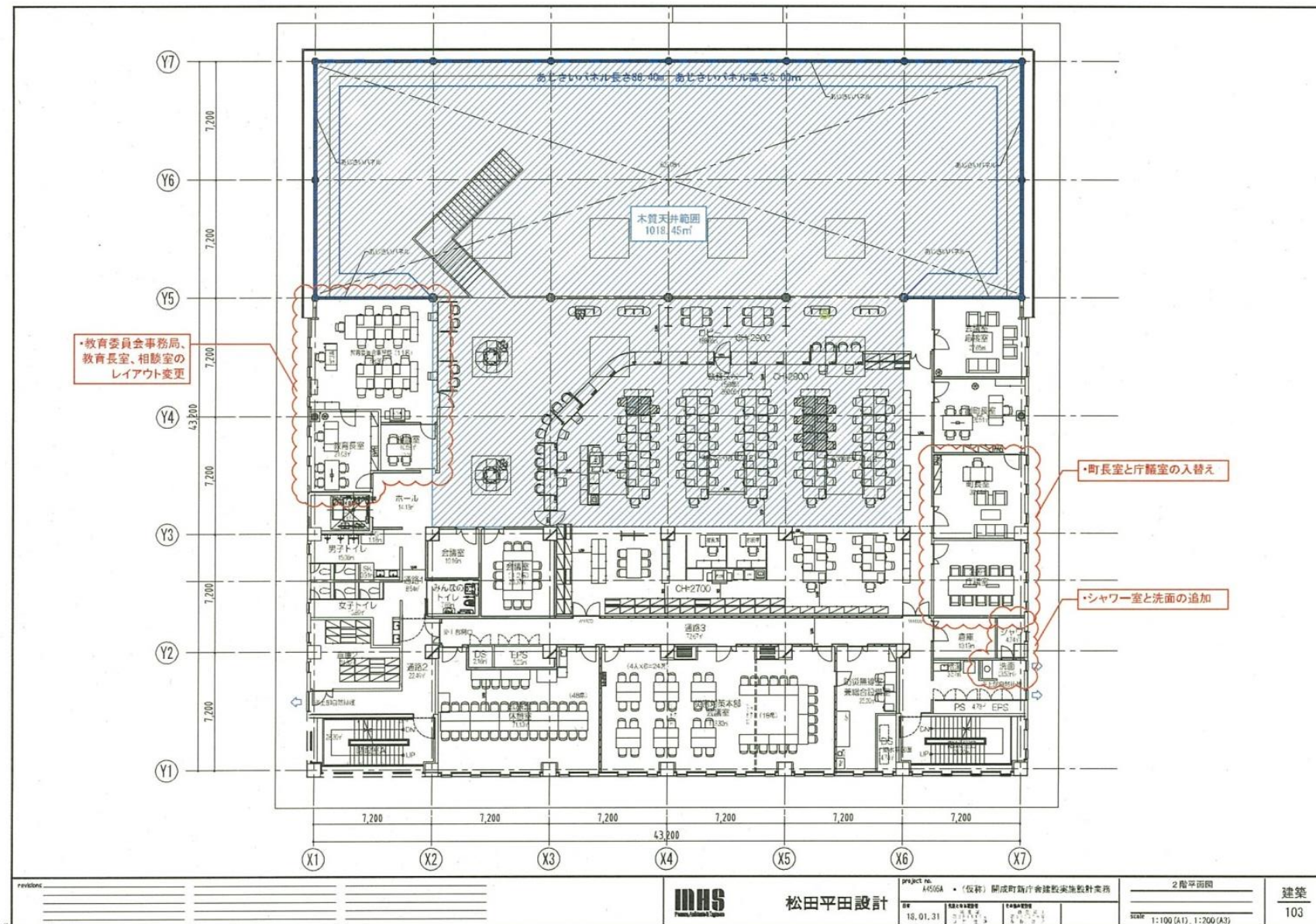


北東側からの内観

新庁舎のレイアウト(イメージ図)



新庁舎のレイアウト(イメージ図)



新庁舎のレイアウト(イメージ図)

